

関係部署へ 回覧下さい					
----------------	--	--	--	--	--

# 包装資材研究例会

～輸送に最適な包装資材開発のいろいろと  
可変構造を取り入れたスチールコンテナの開発～

日時	平成30年6月27日(水) 13:15～16:00
会場	愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 11階 1103会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38
参加費	会員は 無料 / 一般は 5,400円(税込み)
お願い	会場内では録音・撮影禁止とさせていただきます

## プログラム

### 【コーディネーター】

浅野段ボール株式会社 常務取締役名古屋事業所長(包装管理士) 吉田 将之 氏  
見田工作株式会社 取締役 物流担当 井上 知木 氏

13:15～13:45

「ワンウェイ用紙製パレット【APPA】の強度研究」

もりや産業株式会社 名古屋営業所 係長(包装管理士) 夏目 悟 氏

輸送用の木製パレットの代替品として、弊社はペーパーハニカムボードで天板と紙管を利用した桁材で強度のある紙製パレット(APPAパレット)を製造販売している。このAPPAパレットについて、顧客からの多種多様な要望に対し、どのような設計・提案をすれば、より一層の顧客満足につながるのか、実際の検討過程や採用事例等も踏まえつつ、あいち産業科学技術総合センターと共同で行った強度アップのための実証研究の成果を報告します。

13:45～14:15

「BtoBに最適な次世代成形トレイ「ピークス®」の開発」

川上産業株式会社 名古屋本社営業所 課長(包装管理士) 白井 健太 氏

工場間輸送で多品種の部品配送用トレイが必要な場合、内装トレイの金型を一からすべて作成していたのでは、コスト面や納期面での課題が多い。そんなお客様からのご要望を起点として開発を行ったのが、小ロット多品種に対応した次世代型成形トレイ「ピークス®」です。「世の中にない優れた軽量剛性板の成形技術を確立する」を開発目標として取り組んだ、新しい概念で作り上げた次世代成形トレイの研究の成果を実例をもとにご紹介します。

14:15～14:30

<休憩>

14:30～16:00

「可変構造を取り入れたスチールコンテナの開発」

株式会社デンソーエアクール 技術支援室 担当部員(包装管理士) 原口 裕司 氏

循環型社会の構築が企業の責務となっている昨今、包装設計においてもリターナブル包装等でこの理念を推進していかなくてはなりません。今回、当社の約10種類ある大型製品の包装設計を考えるにあたって、1つのスチールコンテナに可変構造を持たせることによって共通して利用できるように開発をおこないました。その3D-CAD活用等を通じてのアプローチにより課題解決した包装設計プロセスの実例を紹介します。